



Since 1972.2.24

帯広西ロータリークラブ

# 会報

THE ROTARY CLUB OF OBIHIRO WEST  
Weekly Report

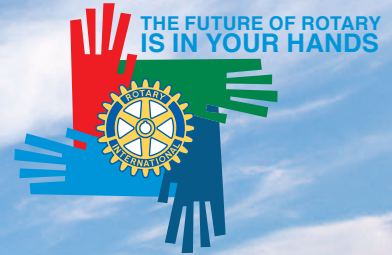
<http://www.tokachi.co.jp/wrotary/>



# 2

 2010, February  
第1847回例会

平成22年2月25日



ロータリーの未来は  
あなたの手に

会長	深澤 知博	広報副委員長	高田 晃一
副会長	田中 利昭	委員	日崎 清二
副会長	大友 広明	委員	横山 明美
幹事	山本 範之	委員	大須賀真太郎
会計	本田美喜男	委員	八代 信弘
S A A	北川 勝啓	委員	小谷 典之
広報委員長	堂山 啓太	委員	熊切 宏樹



**エコキャップの回収に  
協力して下さい**  
世界の子どもたちにワクチンを届けよう!

## ■会長報告

会長 深澤 知博



皆さんこんばんは。会長報告を申し上げます。

今日は、創立記念夜間例会です。今月の2月24日をもって、創立38年ということになります。そして2年後、三野宮さんの会長の時には、40周年ということになります。創立38年ということですが、この38年という歴史の重みをしっかりと受け止め、西ロータリークラブらしさを受け継いでいかななくてはならないと改めて思いました。

創立当時のチャーターメンバーの熱意と希望を考えると、クラブ自体が自問自答しながら、そして照らし合わせながら、クラブをやっているかなくてはいけないと思うところですし、創立当時のチャーターメンバーのご努力には、心から敬意を表したいと思います。

わが西クラブは、帯広及び、帯広北ロータリークラブがスポンサークラブとなって昭和46年12月10日、7名の発起人会が発足され、翌昭和47年2月24日創立総会をホテルふじで挙行し、31名のメンバーで発足したということです。2500地区で44番目、6分目で8番目、帯広市内で3番目です。この時、帯広RCは90名、帯広北RCは80名と、この時代からクラブの活性化の見地から、ひとクラブ70~80名前後が限度ということもあり、帯広に3番目の新しいクラブを作るという風潮があって、西クラブが誕生したという経緯があります。

開初代会長の挨拶の中で「善意はわれわれ会員から」と、まず身近な家族、隣人に奉仕し、段々と地域社会に広めていき、社会に役立つよう努力しようと書かれています。私は、これが西ロータリークラブの原点であるように思いますし、これを受け継いでいかなければいけないと改めて思ったところです。

これら先人が築いてきた西ロータリーらしさを守り、更に伝統ある素晴らしいクラブに成っていくことを期待しまして、創立記念の挨拶とさせていただきます。

## たいまつ宣言

- 1.我々は 垣根のない交流を目指し 友情の輪を拡げる
- 1.我々は 他に依存することなく 自らを発する
- 1.我々は 常に革新をもって 行動する
- 1.我々は 自己の研鑽の為に 真の奉仕を實踐する
- 1.我々は 生涯現役であり 活動に引退はない

## ■出席状況報告

月/日	12/3	12/10	12/17	12/24
例会	1837回	1838回	1839回	1840回
会員総数	69名	69名	69名	69名
出席計算に用いた会員数	61名	61名	61名	61名
ホームクラブ出席	56名	52名	49名	44名
メイクアップ	12名	18名	6名	10名
出席率	91.8%	85.2%	90.1%	88.5%
月平均	88.9%			

## ■今月の主な行事

- 2月 4日 誕生・結婚祝
- 11日 ※祝日休会（建国記念の日）
- 19日 7RC合同例会（2月18日の繰下）
- 25日 創立記念夜間例会



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)  
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

点鐘  
開会宣言  
会長報告  
会務報告

深澤知博会長  
横田幸宏SAA  
深澤知博会長  
山本範之幹事

- ①帯広北RC、夜間移動例会開催のお知らせ  
(創立記念例会)  
日時 2月26日(金) 午後6時30分  
場所 ジグザグ
- ②帯広東RC、夜間移動例会開催のお知らせ  
日時 3月2日(火) 午後6時  
場所 帯広スズランボウル
- ③帯広RC、夜間例会開催のお知らせ  
(創立75周年記念例会)  
日時 3月10日(水) 午後6時  
場所 ホテル日航ノースランド帯広

プログラム 親睦活動委員会 平田利器委員長

## 創立記念夜間例会

卓話「クラブ創立の頃」 細川周作会員

会社の生い立ちは、操業昭和4年で81周年となります。よくある質問で、六花亭や柳月さんと取引があるのでしょうかと言われますが、答えはNOです。工場は約1500坪、従業員・パートを含め25名です。取引は65%位が関東を中心に本州です。スーパー向けの商品が90%、製菓用の製品が10%。最近は生産者限定や契約栽培などの「こだわりの製品」に興味をもちます。今年は寅年なので寅年に因ってお話します。昔より、寅年は変化の多い年といわれております。最近の寅年の出来事として、昭和37年、YS-11が初飛行に成功、ビートルズがレコードデビュー。昭和48年、ウォーターゲート事件でニクソン大統領が辞任、また長嶋茂雄が引退。昭和61年、男女雇用機会均等法が施行、チェルノブイリ原発の事故が発生。平成10年、長野オリンピック開催、和歌山カレー事件が発生。そして今年の寅年。どんな年になるでしょうか。新年度を目前に、鳩山さんは同居している舅さんや、口うるさい隣のおじさん、おばさんに気兼ねしながらの舵取りは、さぞ大変だと思います。赤字で苦労している米農家ばかりでなく、私ども零細企業も社員を路頭に迷わせないように、日夜死にものぐるいでがんばっていることは、お坊ちゃん首相の目には入らないようです。

さて、本題に入ります。私が入会したのが昭和57年7月、ガバナーエレクトの柴田会員と一緒に入会になります。他に、退会された海野岩男さん、北海タイムスの支社長の4名でした。ですから、当クラブが発足してちょうど10年目のことで、もちろん創立年度のことはわかりません。資料によりますと、創立発起人は宮野会員を含めて8名、発起人を含めて31名のチャーターメンバーで発足いたしました。現在会員としてがんばっておられるのは、宮野会員のみとなりました。創立以来の先輩各位が、今のすばらしいクラブの基礎を築かれたご努力に感謝いたしております。私が存じております発起人は、宮野会員のほか、お亡くなりになった山田薫先生、茨木が

バナー補佐のお父さん、森会員のお父さん、深澤会長のお父さんの5人で、ロータリーについての造詣の深い方々で、いろいろ勉強させられることが多かったと思います。

今年はカナダのバンクーバーでオリンピックが開催され、日本選手が大活躍しております。女子カーリング、ノルディックラージヒルや、浅田選手や安藤選手が出場するフィギュア女子フリーが行われますが、札幌で第11回冬季オリンピックが開催された年は、笠谷選手はじめ日本勢が大活躍し、日の丸飛行隊といって絶賛されました。

北海道でのロータリークラブの設立に関してのお話ですが、北海道では1932年(昭和7年)札幌ロータリークラブが設立されました。帯広では、小樽、旭川に次いで、北海道で4番目のクラブとして、1935年(昭和10年)に帯広ロータリークラブが設立されました。この年生まれたのが柴田ガバナーエレクト、大沢会員、そして私、細川です。

以上、この後懇親会が控えておりますので、この辺で終わらせていただきます。



閉会宣言  
点鐘

横田幸宏SAA  
深澤知博会長

### お知らせ

2月はRI指定の「世界理解月間」です。

理事会

・2月のロータリーレートは、1ドル=90円です。

### 次週プログラム予定

3月4日(木) プログラム委員会

「青少年交換発祥の地 デンマーク」

RI2500地区 国際青少年交換委員会 三野宮功委員長